



# 羅針盤

伊豆市立中伊豆中学校  
進路だより 第6号  
令和元年6月7日発行  
進路担当 山崎

## ○●○私立高校の紹介 第2回○●○

第2回は、加藤学園高校と桐陽高校です。生徒の皆さんよりも保護者の方が知りたい情報かも知れませんが、必ず自宅に持ち帰って保護者の方に渡してください。

### 【 ③ 加藤学園高校 】

#### ① 学校紹介 ～徳育・心豊かな人づくり～

教育理念「至誠」を掲げ、心の豊かな人づくりのために独自の教科として「徳育」を設けている。「国際交流の充実」をモットーにカナダへの短期留学、フィリピンでの短期語学研修制度をスタートさせた。ICT環境の整備にも順次取り組む。大学進学に向けた学習を充実させ、難関大学合格者も増えている。

＜進路(H29年度)＞4年制大学58.2%・短大10.5%・専門学校20.6%・就職7.4%

#### ② 学科やコースについて

##### ●普通科

○特進部＜特進部の進路＞4年制大学90%・短大4%・専門学校2%

##### ◇α選抜コース

国公立大学・難関私立大学への進学を目指す。大学受験を意識した学習を展開し、受験に勝ち抜く学力を付ける。豊富な授業時間で2020年導入の新入試にも対応できる学力を養成。8時限に自主学習時間を設けて各自が学習に取り組む。個別指導を適時実施。

##### ◇特別進学コース

各自が希望する国公立・有名私立大等、ワンランク上のレベルの大学への合格と部活動での活躍を目標としたコース。将来をより具体的に見据え、夢を実現する方法を見つけるための教育を展開、生徒一人ひとりの個性に応じたきめ細やかな進路指導を行う。

##### ○進学部・進学コース

主として4年制大学への進学を意識した学習を中心としながらも、人づくり教育として部活動・各種行事・生徒会活動への積極的参加を奨励。

＜進学部の進路＞4年制大学62%・短大9%・専門学校24%・就職3%

##### ○総合学部

将来を見据えながら、大学・短大・専門学校への進学または就職できるように、基礎学力の伸長に重点を置いた教育を実践。2年次から、それぞれの進路希望に応じて4つのコースを選択し、専門知識を習得する。

＜総合学部の進路＞4年制大学39%・短大15%・専門学校25%・就職16%

◇進学コース…進学を目的とするコースで、5教科を主として学習する。補習や小論文指導などきめ細かな指導を行う。

◇情報ビジネスコース…簿記や情報処理など様々な資格取得目標とする。現在の情報化社会に役立つ人材の育成に努める。

◇教育福祉コース…幼児教育や福祉・介護の分野で活躍したいという生徒に必要な体験的授業を取り入れている。

◇スポーツマネジメントコース…総合学的要素や社会貢献を目指すカリキュラムを設け、様々な角度からスポーツ・経営分野を支えるスペシャリストを目指す生徒を育成する。

#### ③ その他の特色

- ・学業やスポーツ技能の優秀者への特待生制度がある。
- ・部活動は原則全員加入。特進部でも部活動で活躍する生徒が多い。数多くの運動部、文化部があり、全国や東海大会への出場も多い。
- ・大学などへの進学はもちろん、就職内定率100%を誇る進路指導。

3年生へ：しめ切り日を守りましょう！

公立高校一日体験入学の申込み（ピンクの用紙）…6月14日（金）

私立高校一日体験入学などの申込み（黄色の用紙）…6月28日（金）

## 【 ④ 桐 陽 高 校 】

### ① 学校紹介 ～大学進学・英語教育に力を入れる～

校訓「工夫しつつ悦び生活する」を踏まえ、生徒の自発性・創造性を引き出し、活動姿勢として、生徒の元気さを鼓舞し、はつらつとした学風・校風を育てる。英語教育に力を入れ、留学制度なども充実している。

＜合格実績(H30年度)＞京都大1名を含む国公立大27名・難関私立43名・その他4年制大学285名

### ② 学科やコースについて

#### ●普通科

##### ○英数進学コース

総合的な力が必要とされる国立大学への進学希望を叶えるため、国立大学合格へ向けて、少人数制で勉強の仕方からきめこまかな指導を行う。「部活動のように勉強する」ために、部活動は水曜日と週末に集中的に行う。自ら学ぶ姿勢と習慣を身につけることを目標とする。朝のホームルーム前に、各教科の講座を行う。セルフスタディタイムを設定し、放課後、教科担当指導のもと、各自が学習課題に取り組む。

##### ○特別進学コース

2年生から徹底した目的別カリキュラム。(3教科型入試に対応。) 難関私大合格を目指すコース。部活動と勉強の両立を図り、文武両道にも力を入れる。実用英語技能検定(2級)・日本漢字能力検定(2級)を目指す。

##### ○普通コース

多彩な体験学習を通じ、幅広い進路実現を目指す。文理選択なしのリベラルアーツ教育を行う。5コースの中で一番部活に打ち込める。

##### ○留学進学コース

2年次にアメリカまたはカナダの高校への1年間留学(ホームステイ)を経験する。実用英語技能検定(準1級)、TOEFL550点突破を目指す。英語の学習時間を充実させ、1年次は13時間、3年次は17時間行う。

##### ○国際進学コース

海外からの留学生やショートステイを受け入れ、ホストファミリーを務めるなど国際交流の中心となるコース。2年次に3か月オーストラリアで留学(ホームステイ)および語学研修を経験する。実用英語技能検定・日本漢字能力検定(2級)を目指す。私大文系型(英国社)に特化したカリキュラム。実用英語技能検定2級取得率91.1%。

### ③ その他の特色

- ・学業成績や運動能力の優れている生徒への特待生制度がある。
- ・東部地区では数少ない女子サッカー部がある。

多くの私立高校には特待生・奨学生制度があり、学業の優秀な生徒や運動能力が高い生徒は手厚い支援が受けられます。受験時に「私立単願にするか、公立と私立の併願にするか」によって特待基準が変わることもあります。併願では無理でも、私立単願にすれば毎月の授業料や入学金などが補助される、ということもあるので、具体的な進路選択をする時期に、担任の先生に相談してください。



## ★★★ 就学支援金制度について ★★★

教育費負担軽減を図るため「高等学校就学支援金制度」や「高校生等奨学給付金制度」があります。これらを活用すると、私立高校でもかなりの負担軽減になります。

ただし、これらの制度は高校入学後に申請することになるので、入学後に配布される案内を見て、申請方法や締め切り日などを事前に調べておく必要があります。文部科学省や静岡県ホームページで紹介されています。

#### ◆高等学校就学支援金制度(高校入学後、学校から案内を配布)

公立高校… 年収約910万円未満の世帯…年間11万8800円を支給

私立高校…世帯収入に応じて支給

例：年収約910万円未満の世帯…年間11万8800円を支給

年収約590万円未満の世帯…年間17万8200円を支給

年収約350万円未満の世帯…年間23万7600円を支給

年収約270万円未満の世帯…年間29万7000円を支給

#### ◆高校生等奨学給付金制度(高校入学後、保護者が毎年7月頃に県に申請する)

生活保護世帯・住民税非課税世帯(世帯の年収約250万円未満)に年間3～14万円を給付(様々な条件で給付金額が変わるので、確認が必要)